

**横浜市技能文化会館の管理運営に関する
平成 21 年度事業報告書**

**横浜市技能文化会館指定管理者
株式会社ファンケルホームライフ**

横浜市技能文化会館に関する平成21年度事業報告書

1. 指定管理者としての基本的考え方

ファンケルホームライフは、横浜市技能文化会館の(以下「会館」という)の指定管理者として、会館の設置目的の実現と共に「民で出来る事は民で」という市政の方向への理解、「市民サービスの向上」「経費の削減」「建物の良好な維持管理」「施設の活性化」という指定管理制度の趣旨を十分に反映した取り組みに加え、利用者サービスの向上、会館管理面では経費の削減や人員の効率的配置等の管理運営業務に於ける経営努力を継続的に行なっていく事を基本的な考え方と致しました。

過去3か年の運営管理経験を活かし市民の皆様にご満足頂く施設運営を目指しました。貸館受付の1階移転、インフォメーションカウンターへの職員配置、鍵の貸出方式への変更、就業・労働相談コーナーブース増設等に関わるものの改善に努め会館利用者とのコミュニケーション化を重視しました。また、整理整頓、附帯設備や内装更新を行い施設利用者が快適に利用できる施設化を継続しました。

2. 平成21年度(指定管理期間4年目)の事業方針

- ・ 会館の設立目的に従った市民利用の促進
- ・ 安心して利用できる環境づくり

平成 21 年度は、ほぼ計画通りとなりました。貸施設稼働率は63.1%と計画をやや前年を下回りました。原因は、下期の10月・11月・2月の落ち込みです。駐車場についても同様の状況でしたが収支では自主事業等にてカバーしました。

しごと支援センターでは、労働相談については落ち着く傾向となりましたが、就業相談とキャリア・カウンセリングは増加となりました。また、情報コーナーのパソコン利用については昨年の倍となり図書館機能からパソコン利用施設と変化する傾向となりました。

自主事業(職人から学ぶ講座、市民教室、展示技能披露)については、回数増加を図りました。技能職振興が目的の職人から学ぶ講座では講師団体数も増加し職や技の紹介の裾野が広がりました。

広報宣伝では、各窓口にメールフォームを設置しインターネットからの申込みができる様にしました。アンケート結果からパソコンを利用する世代は60代以下となり幅広い世代に活用され利便性向上や40代以下の会館利用対策となっています。

会館管理については、整理整頓・美化に努めました。清掃では新たな項目追加を行いました。

3. 個別事項の事業目標

(1) 技能職振興事業

① 市民への技能の紹介及び技能職者との交流

- ・ 職人から学ぶ講座 27講座 講座回数103回

受講者数411名 総受講者数1,664名

平成18年度(11回 9講師団体)から講座数の増設を行なってきました。講師団体も17団体となり職の紹介・技の紹介の幅が広がることが出来ました。来期は更に3団体(和菓子、屋外広告美術、スクリーン印刷)を増加します。

- ・ 展示技能披露「職人から学ぶ技能体験イベント」 無料

5講座開催 受講者総数282名

6月篆刻、7月夏休み工作教室、11月シルバーアクセサリー製作、

1月庖丁式・新春お茶会、3月スタンドグラス体験

- ・ ホームページでの伝統技能保存ビデオの配信は経済観光局雇用創出課と協議し個人情報や著作権・著作隣接権の観点から配信は難しいと判断しました。

② 技能職者の支援

自主事業として技能コンテスト開催 将来の技能職を担う人材育成による作品発表の機会創出、技能文化の役割を担う建物としての地位の向上及び活気付けを目的とし第3回コヨハマ ジュエリー・アクセサリーデザインコンテストを開催しました。

6月募集、10月18日審査会、10月31日表彰式

今年度参加者の中からH23年度国内技能五輪(神奈川県)出場予定者が出ました。

(H21年度 応募数作品部門46点・デザイン画部門53点)

③ 匠プラザの有効活用

- ・ 作業工程の展示を横浜シャツ商工組合の協力を頂き横浜発祥のワイシャツに変更しました。また、収蔵品のミシンの展示や県博物館協会の夏休みミュージアム・クイズラリーではアイロンの問題出題を行いワイシャツに関連したものを合わせて展示しました。

- ・ 金沢文庫旧建物の鬼瓦の展示を行ないました。

④ 子供への技能と職業の紹介

会館自主事業を通して子供への職と技の紹介を行ないました。

職人から学ぶ講座:親子講座 4回 7月25日防水時計づくり

7月26日パン作り

8月22日小物入れ作り(和裁)

8月30日表札づくり(板金)

展示技能披露 1回

7月26日夏休み親子工作教室(大工)

(2) 雇用による就業の機会の確保事業

① 相談事業

- ・ 社会情勢に応じ以下の対策を講じました。
休館日の相談窓口及び情報コーナーをオープンしました(12日/年)。
土曜法律相談の時間延長しました(1時間相談枠1コマ増設 49時間/年)。
木曜キャリア・カウンセリング時間延長しました(1時間相談枠1コマ増設 50時間/年)。
労働相談は前年とほぼ同等の相談件数でしたが、就業相談は前年の2割増と増加しました。
- ・ 相談が多い事項について、簡易的な注意事項や解説を盛り込んだ冊子の作成又はホームページでの事例や注意点の公開
経済観光局発行ワーキングガイドの内容と重複するものもあるので、会館ホームページに横浜市ホームページのワーキングガイドのリンク貼りを行ないました。

② セミナーの充実

- ・ ハローワークの利用方法セミナー開催
就業相談とパソコン講座の組み合わせを計画していましたが、しごと支援センターとハローワークの役割分担を考えました。
就業相談(キャリア・カウンセリング、適性診断等)→書類作成(情報コーナー)→就業支援セミナー「ハローワーク利用方法」の順を必要に応じ受け準備整えハローワークに行く事を啓発する目的で開催しました。
第1回 6月15日 参加者26名
第2回 8月31日 参加者24名
第3回 1月25日 参加者24名
- ・ ニートの雇用支援講座
第1回 7月19日、20日 参加者22名
第2回 1月21日 参加者16名
- ・ 労使トラブルの未然防止のための基礎知識の向上を目的とした「労働法基礎講座」実施(全7回) 年2回とも無料
第1回 9月24日～10月22日迄 全8回 申込者数55名
第2回 3月4日～3月29日迄 全8回 申込者数48名
予定(全7回)より1日増加しています。社会保険の範囲が広い為に2日に変更しています。2回講座の受講者総数は691名でした。
- ・ メンタルヘルス講座開催 11月18日 参加者数43名
現在、社会問題化しているメンタルについて産業カウンセラー協会より講師を向かえセミナーを開催しました。

③ 情報コーナーの見直し

就職活動支援用のパソコン2台を設置しました(6月)。職務経歴書等の作成、就業相談の記録など役に立っています。パソコンの利用者は情報取得用既存パソコン3台を含め昨年の倍近く伸びました(H21年度4,468件、H20年度2,396件)。

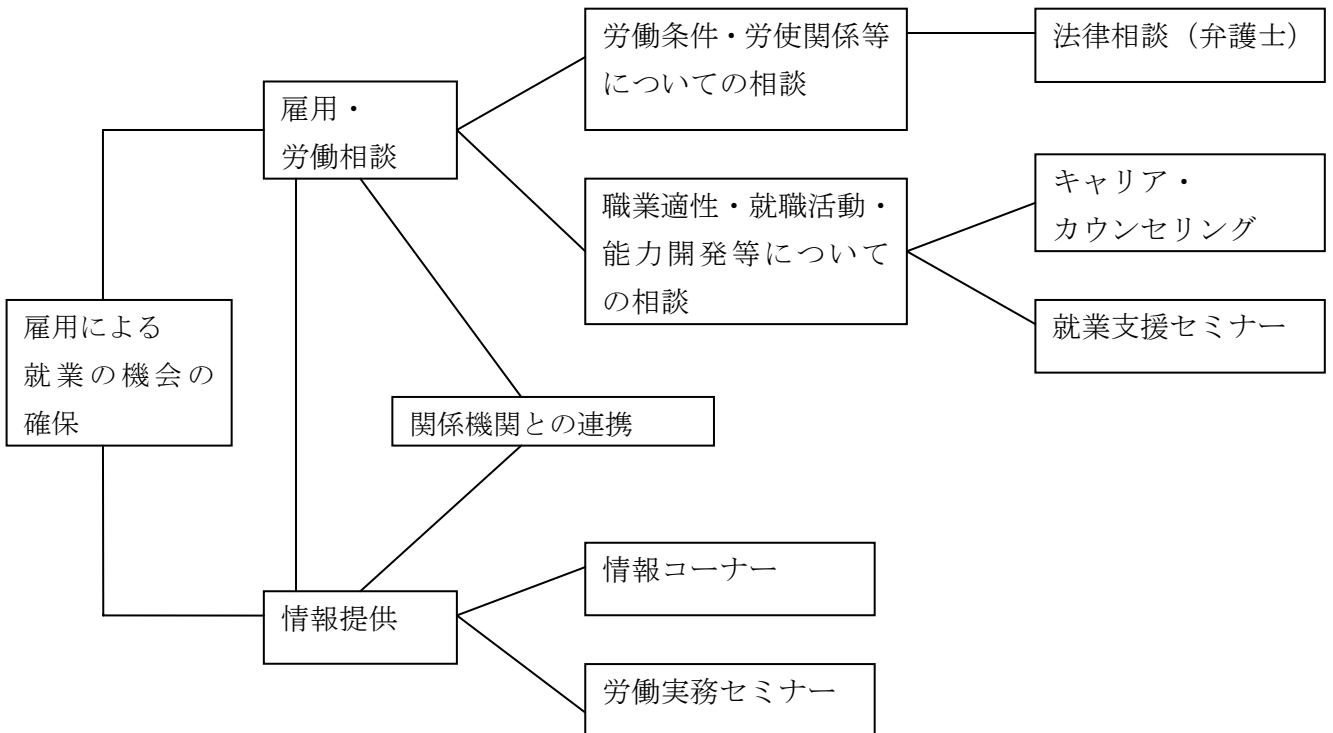
パソコン利用施設化により就業相談と就業活動の書類作成を同一場所で出来ることに加えパソコンを持ってない利用者への支援が出来ました。

その他、関係機関との連携については、下記関係機関等との情報交換、相互支援、施設や備品の協同利用を行ない、より適切な相談対応ができるように関係機関との連携・協力しています。

- ・ 若者就職支援相談連絡会 (事務局: かながわ若者就職支援センター)
- ・ シニア・ジョブスタイルかながわ
- ・ 労働相談担当者連絡会議 (事務局: 神奈川県商工労働部労政福祉課)

母子寡婦福祉協議会の法律相談(月2回)についても支援し会館利用を行っています。

* 業務メニュー体系



(3) 勤労者の福祉の増進及び文化の向上事業

① 学びの場の提供(市民教室) 講座数38講座、受講者693名

水彩画、油絵、絵手紙、陶芸、書道、クロスステッチ、社交ダンス、フラダンスの教室を開催しました。継続受講者が多い状況となっています。

市民教室の作品発表の場として匠プラザにて発表会を11月～3月まで逐次開催しました。会館の活動紹介や受講者募集のアピールになりました。

② 市民の交流の場の検討(合同展示会、施設開放)

大通り公園で行なわれたよこはま技能まつり・会館で行なわれたマイスターまつりには協賛、大通り公園で行なわれた開港150周年イベントには備品(テーブル、椅子)の貸出を行ないました。

貸施設利用者へは定期利用する公益的な行事、市民交流を図る又は技能に係わる団体(運転免許講習会、危険物取扱者資格試験会場、華道展示会等)へ優先予約を適用し支援しました。

県や市との関連では、H22年度神奈川県で開催される技能五輪の紹介展示、職業訓練校主催の製図コンクール受賞作品展示を行いました(2月下旬～3月)。

③ 横浜開港150周年記念行事の開催

技能職振興中の技能職者支援の項目で行なっているコンテストを開港150周年行事として経済観光局後援で行ないました。宝飾は横浜発祥の職、品物であり開港と関係があるためです。また、市民参加型コンテストを目指し設置した技能文化会館賞の投票(匠プラザによる市民投票)は376票でした。昨年度(H20年度182票)と比較すると参加者は増加しました。

遊休資産の利用については、801研修室の椅子の汚れ及び破損による遊休資産との交換を行ないました。

(4) 会館の管理運営

① 職員の育成

- ・ 朝礼による職場の教養冊子の朗読
- ・ 人権研修(5月)、AED講習(9月)、電話対応(10月)

② サービスの向上

- ・ 1階インフォメーションカウンターの職員配置(8:45～13:30)を継続。会館内の誘導や近隣道案内・問い合わせ対応しました。
- ・ インフルエンザ対策として、消毒液の設置(玄関、トイレ)
- ・ 周辺歩道、道路清掃(清掃委託会社にて実施)

③ 環境整備(内装工事実施による美観維持、経年劣化の目立つ什器備品の更新)

5S活動(整理、整頓、清潔、清掃、躰)の実施

- ・ 地下1階共有部壁紙の張替、7階・8階扉塗装工事、地下1階・1階トイレ扉交換など劣化や汚れの目立つものの修繕を行ないました。
- ・ 清掃の項目を追加しました。トイレ配管高圧洗浄(臭気対策)、601料理室定期清掃のスポット対応をやめ年間計画に組み込みました。
- ・ AED増設(2階共有部)
- ・ PCプロジェクター1台増設(貸施設用)
- ・ 花壇の変更(枯山水設置)看板の劣化、ゴミポイ捨て対策。ゴミが減っています。
- ・ ESCO事業の省エネ化への取り組み
導入前の削減率33.9% 5号工事平均29.8%を上回りました。
また、会館宣伝に利用していた郵便局や区役所への会館宣伝入り寄贈封筒は最終的にはゴミになると考えゴミ減量化のため廃止としました。
- ・ 横浜市発注のバルコニー補修工事、2階工房空調更新工事の工事調整

④ ホームページの有効活用

メールフォームを問合せ、しごと支援センター(セミナーのみ)、職人から学ぶ講座と機能別に開設しました。連絡を頂いたタイミングで受信済み確認の返信を行い、その後改めて担当者より連絡する仕様としました。

(5) 施設及び設備の維持管理に関する業務

① 委託業務

次の業務について委託します。委託業務を依頼した会社は、建物の総合的な維持管理を行う会社です。そのグループ内の専門家やネットワークを会館で行う各種事業に活用していきます。

(ア)設備管理業務

(カ)自動ドア保守点検業務

(イ)警備業務

(キ)電動シャッター保守点検業務

(ウ)清掃業務

(ク)多目的ホール設置業務

(エ)室内環境測定業務

(ケ)駐車場管理業務

(オ)エレベーター保守点検業務

(コ)601料理室特別清掃

(コ)を追加しました(3ヶ月に1回)。この他に、トイレ臭気対策として配管高圧洗浄を開始しました(地下1階、1階、2階、3階、7階、8階実施済み)。

② 保険契約

東京海上日動火災保険(株)と保険契約(協定書記載事項の賠償、盗難分)を締結します。市民教室の屋外教室については損保ジャパンにてレジャー保険を付保しました。

(6) その他

① 目的外使用許可に関する事業

会館利用者へのサービス向上、自主財源確保の一環として以下を提供しました。

- ・ 1階喫茶
- ・ 自動販売機7台(災害用自販機1台、AED内蔵自販機1台、飲料水備蓄10ケース)
- ・ 公衆無線 LAN
- ・ 屋外広告
- ・ 携帯電話基地局(NTTドコモ社、KDDI社)

② 広報

前年度の実績を踏まえて、貸館、イベント、セミナー等対象や用途に応じてアピールする内容や媒体などの使い分け、同じことを繰り返し行うものやスポットで行うものなど、事業に合わせた形で広報宣伝を行います。

- ・会館運営 ホームページ、リーフレット
- ・市民教室 会館チラシ、地域情報誌
- ・技能職イベント 会館チラシ、地域情報誌
- ・労働実務セミナー 商工会議所登録 1500 社人事担当へダイレクトメール及びチラシ

よこはま技能まつり、横浜マイスターまつり、野毛大道芸への協賛を行ないました。

以上

平成21年度収支決算書

【収入】

(単位:千円)

科 目	年間予算	上期実績	下期実績	合計	計画比
市が払う経費	121,632	60,816	60,816	121,632	100.00%
利用料金収入	65,101	32,747	30,679	63,426	97.43%
市民教室、職人から 学ぶ講座	14,700	5,394	11,106	16,500	112.24%
その他収入	8,391	4,334	5,153	9,487	113.06%
合 計	209,824	103,292	107,753	211,045	100.58%

【支出】

科 目	年間予算	上期実績	下期実績	合計	計画比
人件費	92,966	48,762	45,552	94,314	101.45%
管理費	16,279	8,140	8,140	16,279	100.00%
事務費1	20,800	9,850	8,847	18,697	89.89%
事務費2	6,645	1,903	4,982	6,885	103.61%
事業費	15,100	4,817	10,496	15,313	101.41%
広告費	9,010	3,282	3,415	6,697	74.32%
駐車場運営費	10,343	5,889	6,017	11,906	115.11%
委託料	27,195	12,487	12,217	24,704	90.84%
保守点検費	2,664	1,393	1,393	2,786	104.60%
その他支出	8,632	3,098	3,942	7,040	81.56%
会 費	190	91	67	158	83.05%
合 計	209,824	99,712	105,068	204,779	97.60%